

この1年を振り返って...

高田眼科の開院当初からの理念である『患者様に満足いただく医療』、『外来待ち時間の短縮』を目標として高田眼科は大改革をしようとすべく下記のものを新導入、増設いたしました。

「きらめき」
長らくお待たせいたしました。
発行できないほど、
本当に忙しい大改革の年でした。
いったいこの1年間、
高田眼科で何が行われて
いたのでしょうか...??

外来部門

1 駐車場の増設

現在では**55台完備**しております。

2 第3診察室の増設

3 予約システムの導入

(詳しくは、裏項「予約システムご利用について」をご参照ください)



スタッフより 「内容に応じて、よりきめ細やかな診療を提供できるようになりました。混雑の緩和、待ち時間の短縮にも大きく役立っています。」

4 医事会計PC増設



スタッフより 「新患カルテ登録・会計がとて早くなりました。」

5 視力測定器3台に増設



スタッフより 「視力検査での待ち時間が短縮され、かつ、一人一人ゆったり検査が出来るようになりました。」



第二駐車場



スタッフ一同

手術部門

6 世界最新超音波白内障手術装置「インフィニティOZIL」導入



アルコン社製インフィニティは世界で最先端の白内障手術器械です。高田眼科は、そのインフィニティに欧米の眼科医の間でも垂涎の的になっているOZIL(オジル)を、日本で許可発売されるや否やいち早く搭載することにより、静かで眼に優しい究極の白内障手術を患者様に提供しております。

7 オゾン水手洗い装置 新設導入



スタッフより 「強い酸化力で殺菌消毒の出来るオゾン水手洗い装置を取り入れました。MRSAを始め、広範囲に細菌・ウイルスなどに効果があり、手術・診療で消毒に用いています。すぐに酸素に分解されるため、安心です。」

2006年 手術総件数

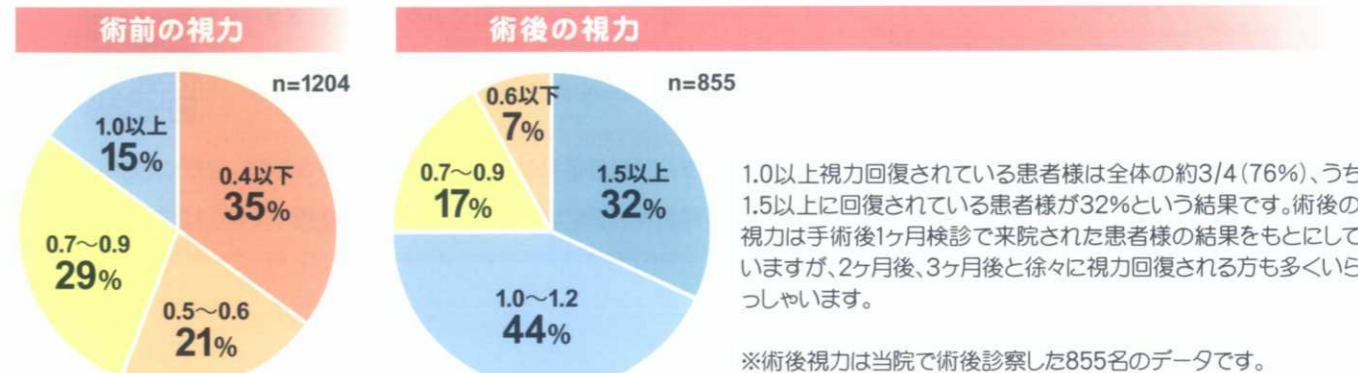
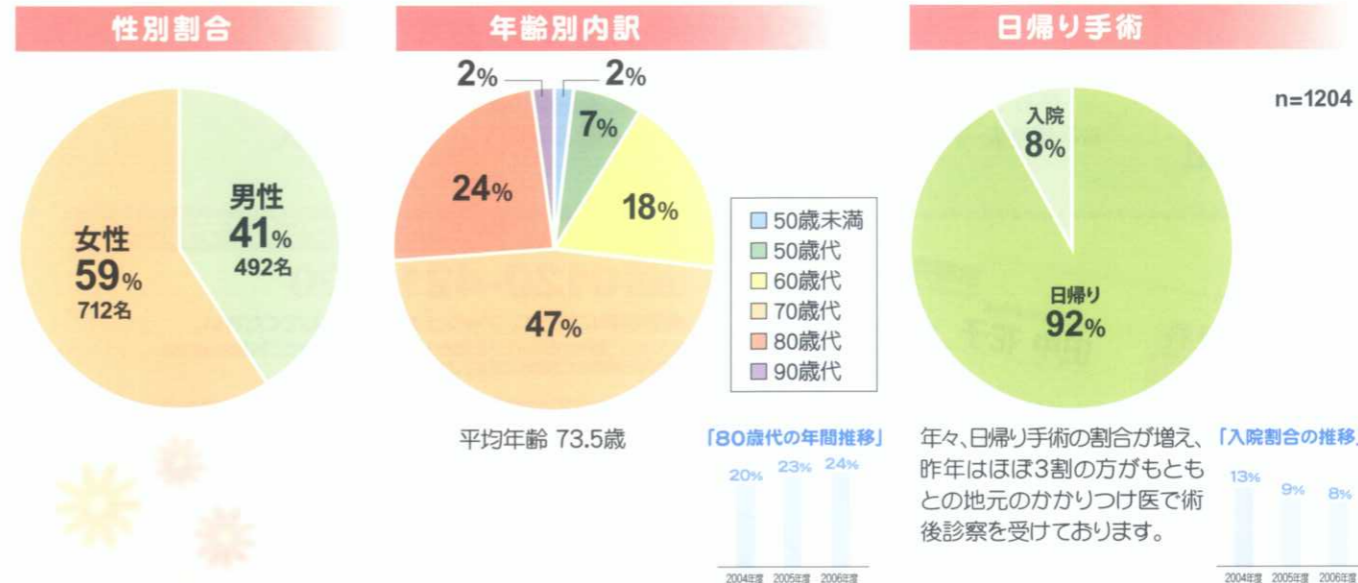
●白内障 **1,204**眼

- 眼瞼下垂手術..... 200眼
- 眼瞼内反手術..... 14眼
- 翼状片手術..... 44眼
- シリコンチューブ..... 30眼
- 腫瘍切除手術..... 12眼
- 結膜弛緩手術..... 6眼
- その他..... 11眼

※当院手術室における成績です。
レーザー治療も多数行っております。

白内障手術

2006年度 計1204眼 2006年1月~12月



2006年 白内障成績について

2006年は過去最高の1204眼の手術を無事終えることができました。手術された93%の人は0.7以上(自動車運転可)に視力回復され、現在も経過良好です。残り7%の人は0.6以下の術後矯正視力でしたが、もともと合併症のある方たちがほとんどです。(詳細は右の表参照)
手術を希望され来院される方の中には他の眼科疾患や全身疾患の合併症を持つ患者様が多くいらっしゃいます。視力低下の原因が白内障だけでなく場合でも、白内障手術で少しでも視機能回復の可能性があれば、ご本人・ご家族に十分なインフォームド・コンセントの上、手術をおこなっております。
より完成された満足度の高い手術を目指して、最先端の医療を吸収するべく日本国内のみならず海外の学会にも院長・スタッフが参加して、日々研鑽に努めております。

高齢化社会を迎え、多くの高齢者が白内障のために不自由な生活を余儀なくされている社会だけではなく、と願っております。

2007年1月~10月末日 白内障件数 1062眼
開院2000年12月からの総件数5904眼

視力不良の内訳58件/855眼中

眼底疾患	緑内障	角膜疾患	弱視	脳血管疾患	原因不明
33	10	4	2	7	2

2005年度 計1011眼 2005年1月~12月

